

全球統合測地観測システム -日本の活動と展望-

宮原伐折羅¹・大坪俊通²・宗包浩志¹・渡邊俊一³・宮崎隆幸¹・青山雄一⁴・福田洋一⁵・横田裕輔⁶・栗原忍¹（1：国土地理院 2：一橋大学 3：海上保安庁 4：極地研究所 5：京都大学 6：東京大学）

全球統合測地観測システム（GGOS）は、地球の形状、回転、重力場とその変化の把握を目的に、GNSS、VLBI、SLR、重力といった地球規模の測地観測を統合する枠組みで、一つの国では実現できない地球全体の観測を実現するため、国際連携の下に活動している。日本でも測地観測を行う機関の国内外での連携の促進に向けて、2013年に枠組み（GGOS ワーキンググループ、2019年GGOS Japanへ改称）を設立し活動している。